

「鶴川駅周辺再整備基本方針（案）」

市民意見募集実施結果



2016年9月

町田市都市づくり部地区街づくり課

内容

1. 市民意見募集の実施概要.....	1
(1) 募集期間.....	1
(2) 募集方法.....	1
(3) 寄せられたご意見.....	1
2. ご意見の概要と市の考え方.....	2
(1) 方針の策定プロセスに関すること(28 件).....	2
(2) まちづくり全般に関すること(35 件).....	5
(3) 北口整備に関すること(13 件).....	8
(4) 交通基盤改良に関すること(41 件).....	10
(5) 南口整備に関すること(44 件).....	15
(6) 施設等に関すること(15 件).....	20
(7) 鉄道整備に関すること(31 件).....	22
(8) バス交通に関すること(11 件).....	25
(9) その他(2 件).....	26

「鶴川駅周辺再整備基本方針(案)」

1. 市民意見募集の実施概要

鶴川駅周辺地区は、2011年に改定した「町田市都市計画マスタープラン」において、賑わいの拠点である「副次核」に位置づけています。

町田市の東の玄関口としての駅周辺整備の方向性を示す「鶴川駅周辺再整備基本方針(案)」を作成し、この内容を広く市民の皆さんのご意見を伺うため、市民意見の募集を行いました。

実施結果の概要は以下の通りです。

貴重な意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

(1) 募集期間

2016年7月1日(金)から2016年8月1日(月)まで

(2) 募集方法

- 町田市ホームページで掲載したほか、7月1日から以下の窓口で閲覧及び配布を行いました。
地区街づくり課(市庁舎8階)、市民相談室・市政情報課(市庁舎1階)、各市民センター、町田・南町田・鶴川の各駅前連絡所、木曾山崎・玉川学園の各コミュニティセンター、各市立図書館、町田市民文学館、生涯学習センター、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、小田急線鶴川駅構内(配布のみ)

(3) 寄せられたご意見

72通、220件のご意見をいただきました。

項目	件数
(1) 方針の策定プロセスに関すること	28件
(2) まちづくり全般に関すること	35件
(3) 北口整備に関すること	13件
(4) 交通基盤改良に関すること	41件
(5) 南口整備に関すること	44件
(6) 施設等に関すること	15件
(7) 鉄道整備に関すること	31件
(8) バス交通に関すること	11件
(9) その他	2件

2. ご意見の概要と市の考え方

鶴川駅周辺再整備基本方針（案）に関するご意見の概要と市の考え方は、次のとおりです。

なお、取りまとめの都合上、いただいたご意見は要約して掲載しています。

(1) 方針の策定プロセスに関すること(28件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>基本構想の実施に当たっては、各フェーズで事業関係者だけでなく一般市民にも広く意見（追加、修正、パブリックコメント等）を募集する。</p> <p>「周辺住民」の意見を反映する機会を設けてほしい。地権者の方々が最重要だが、利用客の流域が大きい駅なので、周辺住民の意見も反映する今回のような機会を、各段階で早めに今後も周知してほしい。</p> <p>計画及び実施状況を市民にタイムリーに広報する。</p>	<p>今後も、情報の発信、共有化などに配慮して事業実施に向けて検討を進めてまいります。</p>
<p>基本方針に関しては同意であり、問題はない。</p> <p>本鶴川駅周辺再整備基本方針（案）には、方針1～3、そして5年後/10年後/15年後めざす姿が、よく描かれており良いと思うので、鶴川駅周辺の問題解決のため、是非この内容で進めていただきたい。</p> <p>鶴川地区の現状と課題は、わかりやすく我々市民の共通の出発点となる。また、街づくり整備の目標・方針についても北口広場の移転など、思い切った柔軟な発想でとりまとめてあり、鶴川の未来が見えてくる思いがした。</p> <p>方針1～3について、記述されている通り賛成である。早期の実現を望む。</p>	<p>本基本方針（案）の趣旨をご理解いただきありがとうございます。都市計画マスタープランにおける副次核として、町田市東の玄関口にふさわしい活力と魅力にあふれた街づくりの実現に向けた取り組みを進めてまいります。</p>
<p>鶴川駅への交通渋滞の緩和は長年の祈願である。今回15年後とかなり先に鶴川南口駅の完成を予定し、北口との連絡路の計画が示されたが、もう少し時間短縮出来ないか。</p> <p>鶴川駅周辺の整備計画や芝溝街道の拡幅整備は、都や日本にお金が無くなる前の、ここ10年で事業や計画確定をすると良いと思う。10年で事業完了が無理なら、事業の確約をとっておいた方が良いのではないか。</p> <p>実施時期（5年後、10年後）を少しでも前倒して実施してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、早期整備が実現できるように事業実施に向けて検討を進めてまいります。</p>
<p>鶴川駅周辺を町田市の「真の東の玄関口」とするには、南口の早期整備を最優先すべきと考える。</p>	

<p>今まで正直に行政に協力してきた地元住民がバカを見ないような不公平の無いものになるよう切に希望する。</p>	<p>ご意見を踏まえて、市民が公平に街づくりに係わるように配慮し、合意形成に向けた取り組みには、ご理解いただけるよう丁寧に進めてまいります。 また、川崎市と連携し、着実な成果を目指してまいります。</p>
<p>これまで整備事業について市の方が来宅されてお話をされている。まめに足を運んで具体的に個々に説明していただくと、ずい分納得が得られると思う。</p>	
<p>近々にも事業が実施されるような話であったが、そのあたりの詳しい話をお聞きしたい。</p>	
<p>鶴川駅南口周辺、三輪・三輪緑山、岡上町の周辺は町田市と川崎市に行政管轄が分かれているため、南口周辺へのアクセスの問題を短期間に一気に解決することは難しいと認識している。そこで、南口開発のビジョンや計画を明確にして、南口エリア周辺のアクセス道路、自転車道、歩道を先に整備するのがよいと考える。短期で対応可能なものと長期で対応するものを分け、短期で対応できるものは、何年後にとらわれず、短期間に集中して整備するのがよいと思う。そうすれば、鶴川駅周辺再整備の進捗が目に見えるので、それにつなげるための関連整備が進みやすく、思うより早く再整備が進むと考える。本再整備は性急に進めず、叡智を集めて計画詳細をじっくり煮詰めて、最善のものをつくるよう配慮いただきたい。</p>	
<p>よくよく準備、計画して、周囲の混雑緩和に本当に効果がでるような計画をしてほしい。</p>	
<p>着実な成果をお願いしたい。「東の玄関口」「選ばれるまち」前向きで素晴らしい。しかし、計画の実現という点では、従来失望の連続だった。今度こそ理念の実現をお願いしたい。特に団地再生は経済的基盤として必須である。「住めないまち」にならないようお願いする。</p>	<p>ご意見を踏まえて、「選ばれるまち鶴川」として、団地再生などと合わせて街づくりの検討を進めてまいります。</p>
<p>鶴川駅を利用する三輪緑山在住の町田市民は改善案を提案するもその実現には全く希望が持てないことになる。今、私たちができる事、すべき事は、近接する岡上地区や奈良北地区の住民の皆様との連携しかないのだろうか。町田市が三輪緑山地域住民のための環境改善に取り組む姿勢を示してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、周辺地区にお住まいの方に対しても、情報の発信等に配慮して事業実施に向けて検討を進めてまいります。</p>
<p>基本方針については申し分ないが、重点ポイントだけに注意が向いてしまっただけでは、他地区との不公平感が広がってしまうのではなかろうか。この案と共に他地区への配慮がなくてはならないと考える。鶴川駅周辺地区の周辺がどの様になっていくのか、この案の方針の付属でも出してもらえれば嬉しい。</p>	
<p>基本方針について賛成であるが、周辺住民の理解と協力を得ることが必須条件である。長年住み慣れた場所を移動することは大変なことである。身体的にも精神的にも苦痛である。</p>	

<p>川崎市麻生区岡上に住んでいる住民も町田市民と同等の利害関係を有しているので、意見・要望を吸い上げて頂きたい。川崎市にも要望するが町田市からも積極的に働きかけて頂きたい。</p>	
<p>長い間ほったらかしの南側の開発について、どうか川崎市と本気な話し合いをもっていただきたい。</p>	
<p>現在「まちさが」という言葉が生まれたように、町田市と相模原市の発掘関係のように、町田市と川崎市との密接な関係がつかれないものか。町田市役所の方々（市長さんも含めて）はどう思っているのかわからないが、私のように考える市民はものすごく多いと思う。</p>	
<p>今の案では南口広場のすぐそばに変な形に川崎市の土地が残り、非常に不格好な物になる。川崎市や神奈川県との交渉が面倒だからと拙速に町田市のみでやろうとせずに、時間がかかっても場合によっては市境・県都境を変更してでも川崎市と一緒に行わなければ、やって良かったと思える再開発は出来ないだろう。市や県・都境をまたがった再開発の例などいくらでもあるはず。町田市のやる気の無さを感じられる。そんなやつつけ仕事みたいな再開発で地元住民が犠牲を強いられるのは到底納得が出来ない。</p>	<p>ご意見を踏まえて、川崎市や横浜市などの周辺自治体、関係機関等と連携した街づくりの実現に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>鶴川で生まれ育ち、鶴川を愛する者として、どうしても再開発を言うなら川崎市と町田市が合同で行う事が不可欠であると考えている。それが不可能で、町田市単独で先行するのならば、川崎市側の利便性は無視して、必要最小限の南口広場と川崎市を通らない陸橋からのバス通りと、狭小道路の最小限の拡幅だけで十分である。本格的な再開発は川崎市がやる気になったらバス通りを新設したり駅周辺の川崎市の土地を含めてやれば良い事である。</p>	
<p>駅の南側は行政区分の問題なのか全く手付かずである。いっそ町田市が岡上地区を買い取ってはどうか。</p>	
<p>国、都、川崎市、横浜市、小田急等と協力してほしい。都県境、飛び地に隣接するため、他の行政主体等との協力を、粘り強くお願いしたい。</p>	
<p>三輪入口～岡上駐在所までの道路の整備（長期テーマ）について、この部分の道路幅は狭く蛇行しているので通行上とても危険である。川崎市と連携して再整備のほどお願いしたい。</p>	

(2) まちづくり全般に関すること(35 件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>緑と調和した、駅に行くのが楽しくなるようなものが必要。住民が住んでいてよかったと思えるものを検討してほしい。アスファルトだけにしないで欲しい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、町田市公共事業景観形成指針に基づき鶴川駅周辺の景観形成について検討してまいります。</p>
<p>電信柱を地下埋設型にし、広い景観にしてほしい。</p>	
<p>広告規制の強化が必要である。私的な広告掲載が多すぎて公的な道路標識を妨げており、注意な過誤を引き起こしているのではないか。これを防止するには個人が行う自由な広告をある程度規制し、広告箇所を定められた場所以外不許可とすることで街並みがすっきりし、公的な道路標識が目立つ存在となろう。</p>	
<p>道路美化のため、東口交差点角にある看板は取り外してほしい。</p>	
<p>駅周辺を回廊で繋ぐ案は賛成だが、回廊も景観的に魅力ある作りとし、単に経路がつながっていれば良いということにならないように、田舎街の美的なセンスを検討してほしい。</p>	
<p>鶴川は郊外の自然に恵まれた朴訥とした田舎の良さの特徴があるため、どこの駅周辺にも見られるようなありきたりの商業施設の景観にしてほしくない。景観や田舎の良さを醸し出す、美しい街並みを意識して再整備してほしいと思う。欧州の景観を参考にして欲しい。</p>	
<p>鶴川駅に行くには、岡上陸橋を渡らなければならず、かなりの段数のある陸橋を越えるのがひと苦労。バリアフリーの面を踏まえ、改善してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した街づくりの検討を進めてまいります。</p>
<p>真光寺・長津田線と小田急線の跨線橋に関して、現状では、階段を使うか、車両は橋を利用するが、狭いため自転車通行は大変危険で、バリアフリーにも全く対応していない。基本方針では、駅の自由通路を設けるとあるがかなり距離がある。跨線橋に沿って傾斜の緩い通行路を設けるか、エレベーターを設置するなどの提案があってもよいのではないか。</p>	
<p>横断歩道を廃止し、代わってエレベーター、スロープ、階段(更にはエスカレーター併設)付きのユニバーサルな横断橋(横断設備)を設ける。</p>	
<p>高齢者や身障者が増えているので、鶴川駅バスロータリー周辺にベンチを2、3設けて欲しい。</p>	
<p>鶴川駅バスロータリー周辺に日陰を作してほしい。片持ち屋根の庇のようなものがあるとよい。(暑さ、猛暑日が多いので)</p>	<p>ご意見を参考に、バス停から改札口までの屋根の設置や日よけなども検討してまいります。</p>
<p>ポプリホール、バス発着場など、降り立った人が見てわかる、左右の路筋を示す看板があってもよい。左踏切、右バス発着場など。</p>	<p>ご意見を参考に、わかりやすいサインについても検討してまいります。</p>

<p>レポートのあちこちに人口減少の文字が見られるが、小学校等では児童数が増加しているほか、乗降客もここ20年増加の一方であり、勢いがとまらない感じを受けている。鶴川駅を整備する際に、ここ数十年まで増加傾向を示すことを踏まえて検討すべきではないか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、社会構造の変化や地域特性を鑑み、安全で便利な交通環境と快適で賑わいある駅前空間の実現に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>15年後のめざす姿で「街なか回遊動線」とあるが、一部縦軸方向は、生活に利用する道路だが、横軸はほぼ周辺の住人しか使用しない道路で、かなりの急坂であるため、街なか回遊動線になるか、なりうるかかなり疑問。</p>	
<p>地域の視点に対して、子ども、老人福祉と医療施設、歴史・文化資源や観光性を伴う、花とみどり豊かな街づくりを高めたい。「行ってみたい、来てみたい、住んでみたい」を喚起できれば嬉しい。</p>	
<p>鶴川駅の良さは、柿生や玉川学園前、新百合ヶ丘や町田にはない空間の広さである。たとえば、駅前にシバヒロや、原っぱやビオトープなどがあってもよいと思う。保育園がそのような環境の中にあつたら素敵だと思う。何処の駅も同じような作りになり、並ぶお店もチェーン店ばかりなので、鶴川駅はそんなつまらない駅にはしてほしい。</p>	
<p>文教エリアになればよいと思う。</p>	
<p>鶴川には日本国内において有名な小学校と中学校の合唱部があり、とても良いイメージを持たれている地域だと思う。環境が良い多世代と一緒に住めるまちになるようなまちづくりを推進してほしい。</p>	
<p>利便性が悪くて2代目達が流出しているので、若い世代を「街」に残して、活力ある街にしたい。</p>	
<p>駅の近くに鶴見川が流れており、源泉は町田市である。この川をきれいなまま川崎、横浜市へバトンタッチしたい。駅周辺の川は暗渠にしないでほしい。駅と近接し開発の難しさがあると思うが、川面を見ることで、ほっとすることがあると思う。他の町を参考にし、美しい街並みにしていただきたい。</p>	
<p>南口は「駅前有効活用エリア」とあるが、川崎市部分の有効活用が図られていないと感じる。抜本的に鶴見川を市境とするよう変更はできないものなのか。その方がまちづくりとしても一体性をもたせることができ、今後の市域管理も効率的になると思う。</p>	<p>ご意見を踏まえて、川崎市と連携した街づくりの実現に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>鶴川駅前の再整備で、香山緑地の整備とあるが、城壁と庭園は残してほしい。鶴川の駅前が高層マンションやパチンコ屋などで風情がなくなっている。鶴川の奥地はまだ里山の風景が残っている地域。その雰囲気を感じられ他の地域にはない駅前の風景であってほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、駅の魅力及び歴史、文化や周辺の緑に配慮した街づくりの検討を進めます。</p>

<p>駅周辺の再開発の時には、緑と建物のバランスを考え、無機質な街にならないように配慮して欲しい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、駅の魅力及び歴史、文化や周辺の緑に配慮した街づくりの検討を進めます。</p>
<p>現北口の前が狭すぎるだけでなく、目の前がパチンコ屋というのはいかがなものかと思う。</p>	
<p>待ち合わせ場所など、憩いの空間の確保。</p>	
<p>北口改札前がパチンコ屋さんは、静かな集いの場としたい。</p>	
<p>郵便局をぜひ駅近くに移動してほしい。例えば連絡通路を玉川学園駅のように上下線のホームから階段を上って上で改札にして、改札を出たあたりに郵便局があったら、両方の皆さんにとっても便利になるのでは。</p>	
<p>北側改札の目の前がどうしてパチンコ屋なのか。大学がある町にとってはイメージが悪い。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>真夏の鶴川駅前には道路の照り返しが強く暑いため、涼しくなる道路舗装にできないか。整備の方針として追加してほしい。</p>	
<p>駅前に医療案内板や冊子等作成し、地元の医師紹介や特徴情報コーナー、駅前にレンタル自転車（7ストつき）の設置の検討をお願いしたい。エコにも繋がる自転車は鶴川周辺の自転車店から購入を、地元を潤すなどして、地元から愛される街づくりを目指してほしい。近隣の学生達も集め、プロジェクトチームをつくり、街づくりに参加してほしい。</p>	
<p>多くの人を通る場所に喫煙所があるのはよくない。</p>	<p>路上喫煙防止対策等の取り組みとして、鶴川駅周辺を「道路等喫煙禁止区域」に指定しております。ご意見を踏まえ、喫煙所の場所等についても検討してまいります。</p>
<p>喫煙所を人が多い通路に設けない。TOMOSの前には作られているようなので、そこで十分だと思う。</p>	
<p>喫煙場所の設置のお願い。困いのある喫煙場所の設置で喫煙する人々もしない人々もやさしい街にしてほしい。</p>	
<p>『鶴川駅周辺地区は、都市基盤の整備と防災性の向上に努めるとともに、諸機能の立地及び誘導を積極的に図り、土地の合理的かつ健全な高度利用を進める』という趣旨に賛同する。防災機能向上という観点から、災害時にライフラインの機能が十分に確保できるよう、上下水道・ガス・電気などの耐震対策が重要である。耐震性の高い「中圧ガス導管・低圧ガス導管の導入」を提案する。</p>	<p>ご意見を踏まえて、防災性の高い街づくりの実現に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>「方針1：安全で便利な交通機能の強化」に関して、三輪緑山の住民として認識している課題と解決案について、「安全」と「便利」の2面の課題を解決することが求められる。日常生活の中で「便利」はもっとも重要ですが、災害や事故が発生した場合は速やかに対応できることも重要。</p>	

(3) 北口整備に関すること(13件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>鶴川駅には上りと下りの出口があるが、西口にはバスターミナルがあり大半が西口に集中して降りる。東口にバス発着やタクシー乗り場の整備は大賛成である。しかし、それには大きな道路をつくらざるを得ず、この計画の進捗状況がどのようになっているのか。混雑緩和の視点から、鶴川駅乗降客が最も気がかりなのは東口と思われる。</p>	<p>ご意見を踏まえ、本基本方針（案）における交通処理計画について、道路管理者及び交通管理者等の関係機関と協議をしながら検証してまいります。</p>
<p>駅前のタクシー乗場と自家用車で送り迎えの場を分けてほしい。鶴川駅は地域センター的な役割を持っている。雨や友達の出迎えのため自家用車で駅まで迎えたり送ったりする時、広場が狭く危ない。少しの時間でも車を停めることができない。</p>	
<p>現在、鶴川駅西口にあるタクシー乗場に、迎えの自家用車も駐車できるようにしていただきたい。</p>	
<p>北ロータリーに送迎スペースが無い為に、北口方向から来る車も西口広場に行くしかなく、とても混雑している。タクシーやバスと別々に送迎専用（一般車両）スペースを確保して欲しい。ただし、長時間の駐車をなくす対策も同時にお願いしたい。</p>	
<p>西口交通広場の改良（タクシー専用プールに一般車の乗り入れを可能にする）西端はタクシー転回用のプールとして現状のまま。それ以外のレーンは収入向きを変えて一般車両の送迎用、待ち合わせレーンとする。</p>	
<p>西口広場のタクシーは今回の再整備で北口東広場に集積したらよいのではないか。</p>	
<p>鶴川駅の南北をつなぐ自由通路を北側は、芝溝街道を跨ぎ、現・餃子の王将、みちのべ公園側までデッキをつなげて欲しい。鶴川駅東口交差点・鶴川駅前交差点・鶴川駅交差点の各道路を渡る人の人数を減らすことができれば、芝溝街道の渋滞緩和とロータリー出口の渋滞緩和が大いに期待できる。できればエスカレーターやエレベーターも設置すると人の流れを、より大きく変える事ができる。</p>	<p>ご意見を踏まえ、駅利用者の歩行環境に配慮した安全な歩行環境を検討してまいります。</p>
<p>鶴川駅東交差点の混雑を緩和するため、香山園（一部）を平地にして、バスターミナルを作る。バスターミナルから世田谷通りをまたいで鶴川駅に直結する歩道橋を作り、エスカレーター、エレベーターを設ける。雨よけひさしつき。</p>	
<p>駅改札口からポプリホール経由で鶴川団地へ抜ける歩行者デッキの併設を希望する。</p>	
<p>駅からポプリホール、出張所、図書館へ向かう道が歩行者と自動車が分離しておらず、非常に危険である。通りには車を入れないようには出来ないのか。</p>	

<p>香山緑地を整備するにあたっては、ぜひ芝浦街道沿いと真光寺・長津田線沿いに入り口を設けるとともに、この2つの道路沿いの高低差をなくしてもらいたい。公園の存在感が増し、より多くの人を訪れるようになると思う。高低差を解消することと、既存の緑地の保存を配慮した整備計画を立てていただきたい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、香山緑地や武相荘などの地域資源と連携した街づくりを参考にしていきたいと思います。</p>
<p>できれば駐車場のところを、公園、通路にしてほしい。</p>	
<p>周辺には香山園や武相荘など、整備すれば名所になること間違いなしの施設が多い。</p>	

(4) 交通基盤改良に関すること(41 件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>鶴川駅東口交差点について。世田谷通り上り線の渋滞を解消する1つとして、現在交差点北西にある駐車場を市で買収する。それにより鶴川駅前から出発するバス、タクシーが世田谷通りを経て真光寺方面に行く車を交差点手前から左折させる道路を新設すれば、上り線の渋滞も少しは緩和するものと考えられる。</p>	<p>現在、飽和状態となっている北口広場の再整備や南口広場の新設整備により、駅周辺の交通を円滑にする効果が期待されます。</p> <p>ご意見を踏まえ、交通処理計画については、道路管理者及び交通管理者等の関係機関と協議しながら検討してまいります。</p>
<p>交差点の改良と信号制御の変更①鶴川駅東口：東行を3レーン化（左折専用レーンの設置）。香山園の角の駐車場を廃して、常時左折を可能にさせる。②金井入口：西行を2レーン化（直進と左折レーン）。赤信号でも左折信号で金井方面へ侵入させる。→信号時間の見直しで金井方面から北進する渋滞を緩和させる。③上麻生：イトーピア団地入口の信号（都側）と連動させて交通の制御をスムーズに行う。（信号制御を麻生警察へ）</p>	
<p>金井町から鶴川駅へのアクセスが改善されるどころか、不要な信号が増え、アクセスは悪化したと思える。特に金井経由鶴川行きのバスでのアクセスが悪い。雨の日は榛名坂からの車両で渋滞するので特にひどい。早急な改善をお願いしたい。</p>	
<p>鶴川駅東口交差点における当面の渋滞緩和の為に、東口交差点の信号のスクランブル化、信号を直進、右左折専用とする。</p>	
<p>芝溝街道の渋滞改善策として右左折斜線の拡充が求められる。同様に鶴川街道の金井東から鶴川駅までの渋滞については右左折斜線の拡充に加えて信号のタイミングも見直すべきである。車が少ない道路の信号はセンサーにすればよいのではないか。井ノ花近辺の三叉路の信号も同様である。車の台数、流れを調査して信号のタイミングを見直すべき。</p>	
<p>金井東から鶴川駅南口への道路整備を行う事で金井入口の交通渋滞の解消を図る。特に通勤帯には、各方面からの鶴川駅までの車での送迎も多く、通勤関係の車・バス等と、ビジネスの車を分離する事ができ、その効果として金井入口の渋滞緩和が期待できました、ビジネス・通勤・通学のそれぞれに大きな改善・効率化が図れる。</p>	
<p>交通渋滞の緩和が先ず必要。現在、金井入口の交差点で、信号待ちの自然渋滞が発生。さらに雨の日は特に、駅までの送迎の車が重なり、ほとんど動かない状態となり、バスでの通勤、通学の方は、大変苦労している。将来についての基本方針の前に、金井入口交差点の改善が急務と考える。</p>	

<p>鶴川駅東口交差点における渋滞緩和について、南からのアクセスルートを設定する事は効果的と思う。</p>	<p>現在、飽和状態となっている北口広場の再整備や南口広場の新設整備により、駅周辺の交通を円滑にする効果が期待されます。 ご意見を踏まえて、交通処理計画については、道路管理者及び交通管理者等の関係機関と協議しながら検討してまいります。</p>
<p>街区の賑わい向上のため、もう少し広域からのアクセスをよくするよう道路、信号制御、右折車線等の整備をよくしてほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、駅前広場整備、市街地整備に伴う自動車交通量の増加については、周辺の住環境に配慮し、検討を進めてまいります。</p>
<p>真光寺長津田線と芝溝街道とは平面交差でなく、立体交差とする。</p>	<p>当該緑地は、都市計画緑地のため、公道にすることは難しいと考えております。</p>
<p>現在の鶴見川沿いは道路事情があまり良くないことから、車の往来が比較的少なく散歩などがしやすい。今回の計画で駅の南側が再開発されることは好ましいと思うが、その結果として車の往来が増えると思われる。</p>	<p>ご意見を踏まえて、川崎市へご意見を伝えるとともに、鶴川駅南口アクセス路について検討を進めてまいります。</p>
<p>鶴川駅周辺の通勤・通学時間帯の交通渋滞が発生している（特に雨の日）。原因はマイカーでの送迎によるものである。それが原因でバスが遅れ都内通勤者としてはとても住みにくい町であると感じている。</p>	
<p>最近の鶴川周辺のバス便の減少で、マイカーでの送迎による渋滞が発生しバスが遅延する。この現状でどうして生活中心地になりうるのか。それが便利でなくて、どうして人が住む町になるのか。それを最重要課題として検討していただきたい。</p>	
<p>平成に入り中央自動車道稲城インターとの接続が可能となり、県道真光寺・長津田線の交通量は数倍に増加、それに伴い道路の安全性は極めて落ちてきている。鶴川駅への交通渋滞の緩和は長年の祈願なので、もう少し時間短縮して進めていただきたい。</p>	
<p>夏季期間はこどもの国の入園者による道路渋滞も著しく、休日や時間帯によっては日常生活にも少なからず影響が出てきており、災害・緊急時の移動に不安が生じている。</p>	
<p>狭かった道路が広くなれば、1号踏切を通過して入って来る車や岡上方面からの車の抜け道となり交通量が増え、環境は確実に悪くなる。南口の賑わいを創造すると言うが、住民にとっては騒々しくなるだけで、デメリットでしかない。</p>	
<p>芝溝街道沿いの都市緑地、真光寺野津田線との交差点に関しては、従来混雑を極めている。この緑地の一部を斜め公道として、このアクセスを緩和に役立たせる。</p>	
<p>岡上駐在所から鶴川駅東口交差点に至る陸橋の再整備について、首都直下型地震にも耐える陸橋とし、災害時にも使用できる陸橋に再整備してほしい。また災害の程度に応じて、陸橋が被害を受ける可能性があるため、複数ルートの陸橋の整備が不可欠である。本陸橋だけでなく、緊急時に代替できる他の陸橋の整備もお願いしたい。</p>	

<p>三輪・三輪緑山からの自家用車等車両の多くは、岡上駐在所前、三輪緑山住宅入口、三輪緑山住宅中央入口の3つの交差点から、県道真光寺―長津田線に流入して鶴川駅北口方面に進むか、または、精進場橋などを渡り、藤の木交差点から鶴川駅北口方面に向かう。大きな問題は交通渋滞だが、首都直下型地震などで鶴見川にかかる陸橋が崩落することが想定される。その場合、三輪・三輪緑山などは孤立する可能性がある。鶴川駅周辺の交通渋滞を解決する1つの打ち手として、三輪・三輪緑山・横浜方面から鶴川南口へのアクセスは、通行道路から南口広場への最短ルートで結び、南口までで交通を止め北口に影響を与えないことが重要であると考えられる。</p>	<p>ご意見を踏まえて、川崎市と連携し、鶴川駅南口アクセス路について検討を進めてまいります。</p>
<p>岡上跨線橋は昭和40年くらいに架けられた陸橋で、今の交通量を前提に架橋されていないため、常時数千トンの重量がかかる現状橋は不気味に振動が発生している事ご認識されているか。もし震度5以上の地震が起これば大変なことになるのではないかと常日頃心配している。</p>	
<p>鶴川駅東口の跨線橋が老朽化している。将来維持保全工事に際しては歩道の増設、斜線の複線化等も検討して欲しい。交通量の増加で鶴川周辺が車の渋滞が日常化している。</p>	
<p>自転車道の分離整備：ドイツ・イギリス・フランス等の老若男女は気軽に自転車で国境を越え旅に出るといわれている。そろそろ町田市も全国に先駆けて環境に優しい、二酸化炭素排出にも貢献する自転車道の新設に率先してみてはいかがであろうか。この点で資金面で国の協力は得られないものであろうか。これは強いては市民の健康増進にも繋がり、健保財政の健全化、診療費の軽減にも寄与するものと思われる。</p>	<p>ご意見については、道路構造の検討の際に参考とさせていただきます。</p>
<p>歩道の拡幅：全体的に車道が優先され、市民が安心して住むための歩道が狭く等閑視されているように思われる。ヨーロッパ諸国（特にドイツ、イギリス等先進国）に比べ歩道が狭く、住環境の整備と共に歩道の拡幅が望まれる。</p>	<p>ご意見を踏まえて、安全な歩行環境の検討を進めてまいります。</p>
<p>道路計画は歩道と車道をしっかり隔離し、歩く人に優しい道にして欲しい。</p>	
<p>三輪緑山から鶴川駅への安全な歩道がない事も大問題。この道路は鶴川二中への通学路だが、中学生は安全と渋滞に頭を悩ませ一日でも早く安全な歩道の完成を願っている。</p>	
<p>鶴川駅前の都道世田谷町田線の道路は大変混雑する。</p>	<p>ご意見を踏まえて、北口広場の再編整備及び南口広場の新設整備などにより、交通の分散化を図り、現在の交通環境の改善に取り組んでまいります。</p>
<p>鶴川駅前の整備は本当に素晴らしい。同時に芝溝街道の拡幅整備をすると加えて2乗、3乗の効果が出ると思う。</p>	

<p>川崎市岡上や青葉区方面からの交通、柿生方面への交通は、実質芝溝街道一つである。ここに芝溝街道並行ルートの開拓（鶴川一丁目～片平へ抜ける道）の検討をお願いしたい。また、鶴見川南側の小田急の線路を東西に抜けるルート（現状かなり細い）の整備も合わせていただけると、玉川学園あたりの渋滞も多少は解消されると考えられる。</p>	<p>ご意見を踏まえて、北口広場の再編整備及び南口広場の新設整備などにより、交通の分散化を図り、現在の交通環境の改善に取り組んでまいります。</p>
<p>町田は市内に鉄道が少ないので、高齢社会に向けての足回りのバス計画が重要である。市でも「便利なバス計画」がある。しかし、芝溝街道は拡幅が済んでおらず、渋滞になることがひじょうに多い。この道は町田市を東西に貫く重要幹線道路なので整備は不可欠だと思う。</p>	
<p>薬師ヶ丘住宅周辺は、薬師池公園やボタン園に伴って整備されつつあるが、野津田町の一部地区は、災害時の対応が難しい場所である。自治会でも以前から手を焼いている状況が30年以上もこの状態にあることを市当局はご存知であろうか。一考を要したい。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>大蔵町の一部地区は、車両の引き返し場所があるものの、なぜか車両が入れない様階段になっている。高齢者にとっては住みにくい。同じ税金を払っていても、毎日不平等感をぬぐえない。災害時の不安もある。車両が入れるようお願いしたい。</p>	
<p>車中心に交通を考えること非常に疑問を感じる。主要生活道路と位置づけられている駅方面から2号踏切に至る道も、防災上幅6m必要となっているが幅4mで十分である。消防車などの緊急車両が入る場合でも、小田急線と接骨院の間にもう一本道路があるので支障ない。6m必要というのであれば、2号踏切から大正橋までの道路も6m必要ということになる。大正橋までの道路が4mでよいのであれば、主要生活道路も4mで十分だ。</p>	<p>主要生活道路は、市街地の防災性や交通の安全性向上を踏まえ幅員6m以上は必要と考えております。今後ともご理解を求めながら整備を検討してまいります。</p>
<p>地域の整備・道路の拡幅は、その地域に居住している人にできるだけ負担をかけぬよう現在の道路を活かした整備など、最低限であることが大切だと思う。</p>	
<p>2号踏切からの道路を6mの生活道路としているが、拡幅してもこの道を通る車は少ないと思われる。岡上の車が鶴川駅（南口が整備される）にも来たい時には、1号踏切からまっすぐな大正橋を岡上の方から渡って鶴川駅の南口に出ればよいわけで、2号踏切のそばの6mにしようという道路は通ることはない。なぜ市は、この道を車が多く通るというのか理由が知りたい。むしろ、4mでよいのではないか。</p>	
<p>道路を整備してほしい。歩道と車道、自転車道路が分離した道路してほしい。</p>	

<p>母の話によると昭和31年頃当地に家を建てたが、道路拡張のため幅1メートルに渡って土地を無償で提供させられたとの事である。それも当家の西隣までその先は土地を提供しなかったため、急に道幅が狭くなっており、車がすれ違えない状態になっている。狭いお陰で車の交通量が少なく、良い面もあるが、日常的に車が鉢合わせしてトラブルが絶えない。</p>	<p>主要生活道路は、市街地の防災性や交通の安全性向上を踏まえ幅員6m以上は必要と考えております。今後ともご理解を求めながら整備を検討してまいります。</p>
<p>西口公営駐輪場を利用しているが、都度利用においては8時くらいには満車の時がある。また、定期利用を申し込んでもいるが、2～3年待ちという状況である。</p>	<p>ご意見を踏まえて、北口広場の再整備、南口市街地整備に合わせて、自転車・バイクの駐輪場、駐車場の整備について、検討してまいります。</p>
<p>鶴川駅へはバス便だけでなく自転車利用者も増やすことで自家用車の利用を減らしていただきたい。そのためにはいつでも安く使える駐輪場が必要である。月千円程度で使え、利用するのに待たなくてよい定期利用駐輪場の新設を希望する。</p>	
<p>渋滞を避けるために自転車や原付を利用しても、駐輪場が使いづらいため駅までたどり着くのに時間がかかる。もっと利便性の高い駐輪場の整備をお願いしたい。</p>	
<p>50ccを超える100ccなどのバイクを短期間停める場所がほとんどないので非常に不便。特に北口東側やポプリホール付近などに欲しい。</p>	
<p>平地の駐車場や駐輪場を複数階にして収容力を増す計画があるが、その場合地下化とする。地上複数階化すると空の景色が狭くなり駅周辺の折角の広々とした空間が失われ、無機質な商業街になってしまうので、反対である。</p>	

(5) 南口整備に関すること(44 件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>三輪・三輪緑山方面から徒歩で鶴川駅に行くには、安全で便利な歩道が少ない状況であり、とくに幼児を連れた家族、高齢者、身障者、妊産婦、荷物を持った人などには、危険な状況である。そこで、鶴見川沿い北側の道路から南口にうまくアクセスできる道路の整備（自転車道とともに）、県道真光寺－長津田線の整備と合わせた歩道の整備を提案する。（長期テーマ）</p>	<p>ご意見を踏まえて、歩車道分離など、歩行者、自転車、自動車各々にとって安全・快適な交通環境となるよう検討を進めてまいります。</p>
<p>鶴見川を活かして「街なか回遊動線の形成」を南側にも整備してほしい。南口の新設公園 2ヶ所を一つにまとめて南口広場の南側に配置し、親水広場として整備するのはどうか。「医療施設」「フィットネス」が望まれているのであれば、市民も健康志向であり、健康のためには歩くことが一番。そのためにも、ぜひ鶴見川を活かして歩きたくなる空間の整備をお願いする。</p>	
<p>車道と歩道の間には常緑樹や草花も植え、散歩中に休憩できる場所も多く備えて欲しい。</p>	
<p>緑を残す問題についても、駅前南側を整備すると並行して緑化のことも合わせて考えられることと思う。</p>	<p>ご意見を踏まえて、地域の環境資源に配慮した街づくりを検討してまいります。</p>
<p>南側は鶴見川の川沿いの遊歩道は残し、柿生駅周辺のような桜並木にしてほしい。また、川沿いにおしゃれなカフェやレストラン、公園等の憩いのスペースがあると環境が良く、イメージよい街づくりが期待できる。</p>	
<p>駅周辺の視点に対して、更に一層の川崎市との連携を深め、岡上奥行き 1.5 キロ^mの緑地帯は防災上の避難地域としても最的であり保全協議を作り、エコロジーなまちづくりを計ってほしい。</p>	
<p>南口広場の整備手法で、土地区画整備事業を挙げているが、この事業手法ほど、なかなか進捗しない手法であるので、他の整備手法を検討するか、新手法をこの際考えたらいかがか。</p>	<p>鶴川駅南口は土地区画整理事業の都市計画決定がされている区域であり、駅前として、公共施設の整備改善、宅地の利用増進を進める必要があります。今後とも土地区画整理事業の仕組みを丁寧にご説明し、事業化に向けて合意形成に取り組んでまいります。</p>
<p>区画整理事業を実施するにあたっては、土地が整備されることにより、土地の価値が上昇し、その価値の上昇分として減歩するということであったが、このような言い分が今時鶴川駅周辺で通用するのか。空地を広くもっている地権者にはよいが、住んでいる者にはどんなメリットがあるのか。住んでいる人の気持ちになってほしい。</p>	
<p>前回の説明では、「区画整理事業」として、整備実施するとのことであるが、私は納得いかない。なぜなら鶴川地区全体の発展のために整備することであるなら、それ相当の補償があつてしかるべきである。</p>	

<p>古くから当地に住む者としては、現状何ら不満な事は無く、南口の再開発や区画整理は車や人が増えて騒音等で住環境が悪化するだけで、全くメリットが無いので、再開発には反対である。三輪や、岡上の居住者の利便性向上のために、地元の居住者が犠牲になるのは納得がいかない。</p>	<p>鶴川駅南口は土地区画整理事業の都市計画決定がされている区域です。また、駅前として、公共施設の整備・改善、宅地の利用増進を進める必要があります。今後とも土地区画整理事業の仕組みを丁寧にご説明し、事業化に向けて合意形成に取り組んでまいります。</p>
<p>小田急線鶴川駅南側、東西長方形に近いこのエリアについて、町田市、川崎市に接する境界線が誠に複雑であり、今計画にあたってはこの件について整理の必要ありと思う。即ち鶴見川に沿って境界線を移動する。(川の北側)双方の地積については平等になるよう考慮する。東端に関しては真光寺野津田線公道までとする。</p>	<p>ご意見を踏まえて、「鶴川駅南口街づくり検討会」や「土地区画整理準備会」にて検討してまいります。</p>
<p>住宅地の具体性がわからない。道路ばかり広く画がかかっている。住める場所がどの程度あるのか、もっと具体的に示してほしい。</p>	
<p>南口は現在公共的な施設や商業街としては開発されておらず、これから整備を行う場合、どこにもある美的センスの全くない、典型的な日本の駅前の景観にならないようにしてほしい。</p>	
<p>南口整備で鶴見川の上を道路として活用できないか。小田急線と鶴見川との間はそれほど広くない。そこへ駅アクセス道路をはめこむようでは、南口広場、新設商業用地が十分に確保できない。</p>	
<p>南側と北側のギャップがあまりにも大きすぎて、南側に住んでいる者にとっては買い物も苦勞が断えない。どうか一日も早く何らかの改善策をとって頂きたい。</p>	
<p>将来南側に土地の余裕があれば、町田市・川崎市の共同体で運営する、5階建程度のビルを建設する。1～2階は保育所(待機児童の解消、鶴川地区で将来何人の待機児童が出るか不透明ですが)。3階は健康的な運動ができる階。4階は老人、若い人たちが集まることができるコミュニティの階。5階は簡単な食事ができる階とする。(現在鶴川団地は高齢化、過疎化が進んでいると聞いているため。若い人たちを団地に呼び戻し、安心して子育てができる環境づくりの一環になればよい)</p>	
<p>203号道は4m整備でよい。すでに1m程のセットバックはよろしいという申請は出しているので、下水道整備を早急にお願います。</p>	<p>基本的な考え方として、南口地域の下水道整備は、土地区画整理事業の進捗に合わせて整備を進めます。</p>
<p>下水道は南側の整備と並行して行うとのことだが、南側整備はこれから15年かかるとのこと。それまで待たねばならないのか。東京都は23区をはじめ、立川市・多摩市・武蔵野市・国立市・東村山市・福生市に至るまで、(その他多数)下水道普及率は約100%。町田市はそれに比べ98%と、東京都内ではかなり低くなっている。下水道整備は居住する多くの方々が早急の実現を強く望んでおり、市の早急の対応を希望する。</p>	

<p>2016年4月21日、市役所にて203号の下水道についての町田市長宛要望書を提出。①鶴見川沿いを通す案②203号より2号踏切下を通す案。しかし5月18日付けの回答では、①案のみは回答がきたが、②案については一言も触れていない。この回答を待っている。ゲリラ豪雨に対処できる側溝も不備のままである。</p>	<p>基本的な考え方として、南口地域の下水道整備は、土地区画整理事業の進捗に合わせて整備を進めます。</p>
<p>地域住民の要望が吸い上げられていない。例えば、下水整備については未だに見通しがたっていない。早急に見通しを聞きたい。</p>	
<p>南口西側の下水整備が明示されていない。確実に実施していただきたい。</p>	
<p>駐輪場は南口の西側にあるが東側にはない。南口広場に駐輪場を整備すれば、自転車を活用する人も増える。</p>	<p>ご意見を踏まえ、南口の市街地整備や南口アクセス道路などにより、駅周辺の交通環境の改善を検討してまいります。</p>
<p>芝溝街道の渋滞の原因として自家用車での送迎、川崎市岡上や青葉区方面からの交通、柿生方面への交通がある。それらは南口の整備により多少は解消されると思う。</p>	
<p>鶴川駅へのアクセスが北口経由に限定されているが、途中の道路渋滞や駅前広場から駅入口及びホームに到着するまでにかなりの時間を要する。南口開設により、北口・東口の改善及び鶴川駅までの渋滞解消で生活時間からの無駄を排除する。</p>	
<p>南口ですでに買収済みの土地については、駐車場・駐輪場や駅への送迎車のUターン場所として暫定活用する。</p>	
<p>鶴川駅南口の道路が狭いので広くして欲しい。鶴川駅南口に広場をつくり、バス停、タクシー停留所をつくり、駅前南口の開発をして欲しい。</p>	
<p>駅南口広場の整備の必要性大。</p>	
<p>2号踏切の拡張は、いますぐにでも行うべき。</p>	
<p>踏切をなくすか、片側通行の踏み切りを両側通行できるようにしてほしい。</p>	
<p>三輪緑山から鶴川駅への道路アクセスは、車でも徒歩でも都県道139号線岡上跨線橋か平面路の一般道となり、三輪緑山からのアクセスは全て横浜市と川崎市の管理する道路を使わざるを得ない。このことは、道路アクセスの改善案を、各道路を管理する行政へ提案することとなり、行政間の話し合いを求める難題の取り組みとなってしまふ。</p>	<p>ご意見を踏まえて、南口広場へのアクセス道路計画については、道路管理者や交通管理者などと協議をし、検討を進めてまいります。</p>
<p>小田急線陸橋を越えて川崎側への交通渋滞は岡上交番までひどいので、鶴川駅南側に広いバス停を作るとともに道路の幅を広げてほしい。</p>	
<p>真光寺長津田線から南口広場へ車でのアクセスを考慮していただきたい。</p>	
<p>南口広場には多くの車両が流入するため、最低限の駐車場とある程度の数の駐車場の整備が不可欠である。南口広場にきた車が北口の駐車場に入れるルートの確保も必要である。</p>	

<p>バスを小型化し、南口へも入れるように運行経路時間帯を考慮してほしい。</p>	
<p>道路交通の視点に対して、川崎市との連携を深め鶴見川を渡る最短で経済的な道路設置の協議に臨みたい。</p>	
<p>鶴川駅へのアクセスが北口経由に限定されていることは、住民の通勤・通学に確実な影響が出ている。近年、近隣エリアの住宅開発等により地域住民及び交通量が増加の一途を辿っており、特に鶴川2中に通学する子供達には大きな負担となっている。</p>	
<p>三輪方面からのバスを南口に入れるルートは岡上駐在所から川井田人道橋経由が有力らしいが、駐在所からのあんな狭い道に大型バスを走らせるより、東光院前から斜め西に下りる歩道付きの広い道を使うのがよい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、南口広場へのアクセス道路計画については、道路管理者や交通管理者などと協議をし、検討を進めてまいります。</p>
<p>陸橋から西に下りて小田急線沿いに駅南口に繋げる案は、高さがある為に構造的に工事費がかさむ。陸橋手前に鶴見川沿いに下りる道と、対向車線には上がって来る道があるので、その道を一方通行にして、下に下りてから川を渡り小田急線に突き当たって西に向かうルートはどうだろうか。</p>	
<p>南口へのアクセス道路の整備について短期/長期テーマとして、次の3つが考えられる。①陸橋から直接南口広場にアクセスする道路の整備：南口広場へのINを整備する。南口広場へのINとOUTの両方でできればなおよい。②岡上駐在所周辺を整備し、バスが安全に通れるようにする。③岡上神社の南から三輪緑山住宅入口の間から、川井田人道橋方面に直接入る道路を整備する。合わせて住宅地などを整備する。</p>	
<p>南口へのアクセス道路の整備に合わせて、運行できるバス路線を整備する。陸橋から直接南口広場にアクセスし、南口広場から川井田人道橋－岡上駐在所などを經由して県道真光寺－長津田線にアクセスすれば、一方向の走行となり、交通渋滞を緩和できる可能性がある。通常のバスが入りにくい場合、小型バスも要検討。</p>	
<p>三輪・三輪緑山方面から自転車で鶴川駅に行くには、安全で便利な道路が少ない。鶴見川沿い北側の道路から南口の駐輪場にうまくアクセスできる道路を整備し自転車用歩道も整備する。南口広場から北口広場まで行き来できると、自転車の利便性も大きく向上する。</p>	<p>ご意見を踏まえて、南口広場へのアクセス道路計画については、道路管理者や交通管理者などと協議をし、検討を進めてまいります。</p>
<p>小田急線南側を連結する道路の整備（金井～岡上～三輪）。例えば、東谷～陸橋～和光大前を新設する。岡上小北～岡上駐在所を經由して、三輪への連絡が改善され、鶴川駅南口へのアクセス道路にもなる。和光大学が身近になる。金井交差点の付加を軽減させる効果もある。</p>	

<p>南口アクセス道路、岡上駐在所交差点問題など、南口については具体的解決策が描かれておらず、北口に比べ相当劣っている。川崎市の協力が難しいのであれば東京都や国の力を借りるなど、これまで以上に強力な対策を講じられることを望む。</p>	<p>ご意見を踏まえて、南口広場へのアクセス道路計画については、道路管理者や交通管理者などと協議をし、検討を進めてまいります。</p>
<p>南口広場近辺に駐輪場を出来得れば駐車場をも考慮いただきたい。</p>	

(6) 施設等に関すること(15件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>大型ショッピングセンター内にあるような子供があそべる場所が少なく、特に雨の日は子供を遊ばせられるところがない。こどもセンターつるっこも、施設としては物足りない。そういったものを充実させないと、小さい子供がいる世帯にとっては魅力がない地域である。また、改札の目の前にパチンコ屋は少し下品に感じる。</p>	<p>ご意見を踏まえて、鶴川駅周辺整備に合わせて魅力ある鶴川駅周辺の実現に向けて地権者や事業者にも働きかけてまいります。</p>
<p>「訪れたいまち」にするためには商業施設の中身が重要で、どこにでもある施設を誘致するのであれば、まちの魅力は大して向上しない。「コンパクトシティ」をめざし「選ばれるまち」になるためには、例えば子育て世代や、多世代の交流を踏まえた特色のある魅力的な施設がよい。「新たな商業施設」が魅力あるものとなるよう、コンセプトなどもう少し具体的に書いてもらいたい。</p>	
<p>駅前にジムや健康につながる体操、ヨガ、ジャズダンス、ヒップホップダンスその他、文化教室的な講座を増やしてほしい。</p>	
<p>市の施設ならスポーツクラブが必要。又、町田文化を伝える博物館的なエリア、野菜など（レストラン）地場産業を紹介するコーナーを近代的にアピールするとか、鶴川のイメージアップに繋がる施設提供で、他地域から来る人々に伝えて欲しいです。鶴川グッズ公募し土産化するなど。また子どもたちを一時的に預かる場所（ママたちが買い物、美容院、喫茶を楽しむ）</p>	
<p>南口・西口には主にコミュニティ広場、教育施設、スポーツ施設等を設置・誘致、これらの新規施設と既存の図書館・和光ホールとの繋がりを考慮、人が双方施設を交流出来る動線を構想する。</p>	
<p>駅利用者の利便性向上、みんなが来たいと思う駅のため、駅ビル（商業施設）の充実を期待する。利便性向上のために食料品店、本屋、バス乗場まで雨に濡れないで通行できる通路などの整備。また、駅ビルも鶴川の魅力である緑地をとりいれた建物がよいのではないか。</p>	
<p>鶴川駅周辺にイオンやイトーヨーカドーの様な一般市民が買える衣類や日用品の商業施設があるとよい。</p>	
<p>本格的なスポーツクラブ（プール・ジム・スタジオ・スパなど完備）の新設を希望する。用地をかなり必要としますので、駐車場との立体的な併設なども検討が必要。</p>	
<p>学校関係も多いので、文教的なイメージにすると更に街のイメージが変化すると思う。ポプリホールはよい。</p>	

<p>北口には既に商業エリアとして各施設が存在しているので、南口はコミュニティ・文化・学園エリアと位置付けて開発する。(パチンコ店や居酒屋等の出店は出来るだけ抑制する。)</p>	<p>ご意見を踏まえて、「鶴川駅南口街づくり検討会」や「土地区画整理準備会」などで地権者の皆様とともに検討を進めてまいります。</p>
<p>商業施設については、駅を降りた目の前にパチンコ屋があるのはイメージが良くないと思う。銀行は駅前にあるが郵便局が離れているので駅前に欲しい。又、ランチができるお店が少なく、夜も定食屋のようなお店が少ない。(終わる時間も早め)なので、飲食店の充実が出来たらよいと思う。スーパーが南口にないので、新たに商業施設を作るのであれば、スーパーを入れたり、子供達が遊べるような広場があるとよいと思う。</p>	
<p>南口広場には象徴とも言うべきタワーマンションを建てて欲しい。1,2階はテナント専用の階にし、今現在営業している踏切横の居酒屋、ラーメン屋は移転してタワーマンションのテナントになってもらう。</p>	
<p>南口の施設は町田市民は勿論のこと、近隣の川崎及び横浜両市民も自由に気軽に利用出来る設計、運営とする。災害時には、これら近隣市民との共同対応及び協力は必須であり、有事に実際行動するためには、普段からの日常的な交流が重要である。例えば、岡上地区農家の農産物販売スタンド・コーナー等を設けることによる交流促進。)</p>	
<p>南口に教育及びスポーツ施設等を集約することにより、和光大学や鶴川女子短大学生が鶴川駅周辺施設を広く利用し易くなり、玉川学園と併せて学園都市ゾーンを構成出来る。</p>	
<p>鶴川駅南口の駅前をどこの駅前でも見られるような商業施設のビルが立ち並ぶ場所にする必要はないと考える。鶴川は都心に近い便利さと共に、緑が多く、自然が豊かであるという特徴があり、この鶴川独特の特徴を活かしてこそ、鶴川の個性豊かな発展があると思う。どこの駅前にもあるような、商業化を目指すのではなく、「都心に近く、緑豊かで住みやすいユートピア」として、10年後、20年後に本当に求められる緑豊かな鶴川独自のオリジナリティーあふれる駅前整備を望む。</p>	

(7) 鉄道整備に関すること(31件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>こどもの国線をできるだけ早く鶴川駅に引き込んでほしい。鶴川より新横浜へのアクセスや羽田空港へのアクセスが今より容易になる。今のままではカラオケ店とパチンコ店ばかりで極めて民度の低い町のままとなる。</p>	<p>現在のところ、こどもの国線の延伸計画はありません。 ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>多摩センター、こどもの国に接続するモノレールや電車を検討してほしい。</p>	
<p>野津田公園、自宅から割と近いが、かなり行きづらいため、こどもの国線を野津田公園までつなげることはできないか。</p>	
<p>駅の構造の問題であり、乗降客のスムーズな流れを確保する計画が是非とも必要である。駅周辺の整備は駅の構造が基本にあることを考えてほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえて、小田急電鉄と連携し、鶴川駅の駅舎改良等について検討を進めてまいります。</p>
<p>駅庁舎は非常に陳腐でみすぼらしいです。たまプラーザの駅舎改造やその他地域の改造、とくに、田園都市線、東横線をみならって変更していただきたい。</p>	
<p>駅のデザインなどは、住民に選ばせてもらいたい。</p>	
<p>駅舎の改良が行われれば北側駅周辺のイメージも明るくなるのが期待される。(新百合ヶ丘駅のイメージ)</p>	
<p>鶴川駅舎を立体化し、南北通路を儲ける。これにより、駅利用者の利便性は飛躍的に増大するものと思われる。将来的には小田急線の複々線化工事の延伸が予想されることから、乗降客の更なる増大が見込まれ対応型の駅舎改良が望ましい。</p>	
<p>ホームが狭く、駅階段が1ヶ所しかないのは問題。上下線が一緒になると人であふれかえり、階段も急なので危ない思いをした事がある。出口の人の分散のためにも北口方面(上下線共に)に改札をつけてほしい。</p>	
<p>エスカレーターを設置し、エレベーターも使いやすくしてほしい。</p>	
<p>玉川学園駅の下りホームに通じる(同じ幅の)階段が二つあるが、鶴川には上り下りそれぞれ一つしかない。鶴川駅の乗降客数を考えると上り下りのホームに通じる階段に二つ設けるべき。</p>	
<p>鶴川駅中央改札を入ると階段がきつい。高齢者も多い地域なので早くエスカレーターを取り付けて欲しい。駅のセンスもあまりよくない上にトイレも汚い。乗降客の多い駅といわれているのに進歩がないことが残念である。</p>	
<p>南側の改札や駅横の踏切は、橋上駅舎化による南北の通り抜けが可能になり廃止できる。</p>	

<p>小田急電鉄と早期に合意連携し、小田急不動産事務所のあたりから南北高架の自由通路を新設し、改札口を上下線に設ける。</p>	<p>ご意見を踏まえて、小田急電鉄と連携し、利用者の皆様にとって利便性・快適性の高い駅、駅周辺施設を検討してまいります。</p>
<p>駅プラットフォームは地階に設置。地上階には階段・エスカレーター・エレベーター等を東西2ヶ所設置する。地上階は駅アプローチ、事務所、店舗（南北両端）3階部分は大型店舗を設置（アトラクションホール等併設）。北側は一応既存の建物は現状のままとし、駐車・駐輪場は重層とする。南側広場の東側は定期バスターミナルを設置する。西側には公園並びに高層住宅3棟（約300戸）を鶴見川に沿って配置する。</p>	
<p>駅の柿生側にも改札を設置し、アクセスが便利になるようにしてほしい。</p>	
<p>北口広場のロータリーに直結した出口の新設をお願いしたい。現北口を、北口ロータリー側と西口広場に近い方と2ヶ所に分け、利用者の利便性を上げることが提案したい。</p>	
<p>南口広場やアクセス道路ができるまでには10年、15年以上かかるようなので、せめて早急に南側の柿生寄りに無人で良いので1つでも改札機を設置してくれれば助かる。</p>	
<p>三輪町側にも改札口を設けてほしい。</p>	<p>現在、鶴川1号踏切、2号踏切において、連続立体交差事業の計画はありません。駅周辺の歩行環境整備として、南北を結ぶ自由通路整備を想定しています。</p>
<p>開かず踏切の解消・人身車両事故の防止について、線路の高架化による事故解消を図る必要があらう。（鶴川駅周辺及び町田駅周辺）</p>	
<p>小田急線が踏切ゼロ化をめざして高架化し、それを念頭に、真光寺長津田線の再構築を。</p>	<p>小田急電鉄からは、鶴川駅を急行停車駅とすること及び退避線設置の予定は現在のところないと聞いております。ご意見については、小田急電鉄にも伝えてまいります。</p>
<p>鶴川駅は小田急沿線でも乗降客が多い駅の一つ。混雑緩和のため、鶴川駅も急行停車駅として小田急に交渉すべき。急行停車駅とすることで乗降客はばらつき、混雑は緩和されると思う。とにかく乗降客のことを第一に考えていただきたい。</p>	
<p>駅の利用者数が多いので、ぜひ急行停車駅にしてほしい。</p>	
<p>南口整備計画の中に、下り0番線の新設と、下りホームの拡充を加え、併せて急行の停車を小田急に強く求めて実現してほしい。</p>	
<p>方針（案）にバッファを残してほしい。打開策として、下り待避線建設の余地を検討できないか。本数の多い小田急は待避線が必要だが、建設可能な駅は貴重であり、上下線が歪と推察する。</p>	
<p>鶴川駅の急行停車を提案。南口を改善すると共に新たに下りに待避線を作り、鶴川駅に急行を停車させる件について考えてくれればありがたい。「鶴川駅南口街づくり検討会」で、鶴川駅急行停車の件について、提案してもらいたい。</p>	
<p>「鶴川から新宿方面の速達性が格段に向上」への疑問を感じる。急行停車なしでこの文言は楽観的に過ぎる。</p>	

急行停車への要望。	小田急電鉄からは、鶴川駅を急行停車駅とすること及び退避線設置の予定は現在のところないと聞いております。 ご意見については、小田急電鉄にも伝えてまいります。
下り線での人身事故等によるダイヤ乱れの際の対策として、待避線を設ける。	
乗降客数の意味の周知をお願いしたい。各社 HP に掲載の通り、乗降客数は最重要の指標です。鶴川駅の位置は各社主要駅より上にあるが、実際は栗平、向ヶ丘遊園より扱いが悪い点は、機会を見て主張すべきと思う。	ご意見については、小田急電鉄にも伝えてまいります。
『自由通路整備事業と小田急電鉄と連携し駅舎改良を一体的に行う。』『駅舎の改良』について地震、停電時において電源の確保の観点から「都市ガスによる自立分散型エネルギーシステム（コージェネレーションシステム）の導入推進』と追記する事を提案する。	ご意見については、小田急電鉄に伝えるとともに、今後の参考とさせていただきます。

(8) バス交通に関すること(11件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>渋滞の要因となる自家用車利用者が多いのはバス便の不便な地域が鶴川駅周辺にまだ多いことが考えられる。「金井中を中心とする住宅エリア」「大蔵関山緑地を中心とする住宅エリア」「山王ガーデン一帯」のバス網の整備をお願いしたい。特に高台の上からの徒歩が少なくなるような改善をお願いしたい。</p>	<p>ご意見については、バス事業者に伝えると共に、バス停、バスターミナルについては、北口広場の再編整備、南口広場の新設整備とあわせて検討する際に参考とさせていただきます。</p>
<p>小田急バス停(町田駅方面)が、交差点に接しており、一般車両(左折車)が迷惑している。</p>	
<p>バスは左折する際、鋭角になっているので、もう少しスムーズに左折できるように改善してほしい。</p>	
<p>北口および南口のバス発着場の集中化を図る。現在、北口と南口にそれぞれバス発着場を新設する案が検討されているが、両方を一つの場所(北口マルエツ前の駐車場)に集約する。移動が楽、初めて鶴川駅を降りてバスを利用する人にも分かり易い、バスと一般車を分けることが可能(容易)となり渋滞緩和につながる、南北2つのスペースが1つで済む、雨天でも乗り降りがスムーズなどのメリットがある。</p>	
<p>鶴川駅西口バス停(降車のみ)を、下り線(野津田方面)にも設置する。ポプリホール前にバス停を設置する。</p>	
<p>鶴川駅と青葉台駅を結ぶバス路線の新設。三菱化学前までの運行を青葉台駅まで延長するか、青葉台駅から緑山までの循環バスを鶴川駅まで伸ばしてほしい。</p>	
<p>鶴川駅前芝溝街道の自家用車送迎による渋滞について、道路幅を拡張し、バス優先道路の新設をすることで、少なくともバスの定時運行への渋滞低減を図ってほしい。</p>	<p>ご意見については、道路管理者や交通管理者などと協議をし、検討してまいります。</p>
<p>関山など、高齢者にとって駅まで坂道が多いので、玉川学園のようなコミュニティバスにしてほしい。またバスが難しかったらタクシーの相乗り制度かタクシー券の割引券か何とかしてほしい。</p>	<p>コミュニティバスについては、「町田市便利なバス計画」で定めた主な交通空白地帯を対象に検討を行うものとしております。ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>コミュニティバスを走らせることは不可能なのか。駅付近ばかり便利で、少し離れたところは相変わらず不便なままなのか。自宅から一番近いバス停は1時間に1本程度しかない。</p>	
<p>坂が多くて驚いている。大学へ行くバスはたくさんあるので、3丁目を通るミニバス停(つるっこバス)もあればと思う。</p>	
<p>南口バスターミナルからの岡上地区へのコミュニティバスを設定してほしい。</p>	<p>岡上地域のコミュニティ交通は、ご意見があったことを川崎市にお伝えします。その上で、南口のアクセス道路については、検討してまいります。</p>

(9) その他(2件)

ご意見の概要	市の考え方
駅周辺の交差点(信号)名が、初めての人にはわかりにくい。	ご意見については今後の参考にさせていただきます。
「まちづくり検討会」で町田市の催しの宣伝をするのは止めて欲しい。また、日程は皆がより参加し易い日曜日開催に変更して欲しい。	ご意見を踏まえて、「まちづくり検討会」の開催日程については、検討会に諮り決定してまいります。